

様式第2号（第3条関係）

農地の転用許可申請書

年 月 日

兵庫県知事 様

申請者 氏名（法人にあつては、名称及び代表者の氏名）

下記のとおり農地を転用することについて農地法第4条第1項の許可を受けたいので、同条第2項の規定により申請します。

記

1 申請者の氏名、住所等及び職業（法人にあつては、名称、代表者の氏名、主たる事務所の所在地等及び業務の内容）	氏 名 (名称及び代表者の氏名)		住 所 (主たる事務所の所在地) 電 話 電子メール			職 業 (業務の内容)			
2 申請に係る土地の所在、字、地番、地目、面積、普通収穫高、利用状況、所有権以外の使用収益を目的とする権利の設定を受けている者の氏名又は名称及び市街化区域・市街化調整区域・その他の区域の別	所在	市 郡 町							
	字	地 番	地 目		面積	10a 当たり 普通収穫高	利用 状況	所有権以外の使用 収益を目的とする権利 の設定を受けている 者の氏名又は名称	市街化区域・ 市街化調整 区域・その 他の区域の別
			登記簿	現 況					
					m <sup>2</sup>	kg			
3 転用の事由の詳細	転 用 の 目 的								
	転用の目的に係る 施設又は事業の内容								
	転用の事由の詳細								

4 転用の時期及び転用の目的に係る事業又は施設の概要	土地の造成期間	年 月 日から 日間
	施設の建設期間	年 月 日から 日間
	事業の操業期間	年 月 日から 日間
	施設の名称、構造、棟数及び面積	
5 転用の目的に係る事業の資金計画	所要資金の算定の基礎	
	所要資金の調達の方法	
6 転用することによって生ずる付近の農地又は採草放牧地、作物等の被害の防除施設の概要	被害発生原因、被害を与える対象並びにその程度及び範囲	
	防除施設の種類、防除の方法及び防除できる程度	
7 その他参考となる事項  (✓を入れてください)	<input type="checkbox"/> 転用許可が下りた後、農地転用が完了した際は必ず完了報告書を、提出します。また、転用が露天資材置場や露天駐車場の時は完了報告後から、3年間、6か月ごとに事業の実施報告を必ず提出します。 (申請人担当者又は行政書士名： ) (連絡先電話番号： ) <input type="checkbox"/> 転用事業によって生じる問題については、自己解決を図ることとし、関係機関には一切迷惑をかけません。	

様式第2号（第3条関係）

農地の転用許可申請書（記載例）

令和〇〇年〇〇月〇〇日

兵庫県知事

様

申請者 氏名（法人にあつては、名称及び代表者の氏名）

兵庫 太郎

下記のとおり農地を転用することについて農地法第4条第1項の許可を受けたいので、同条第2項の規定により申請します。

記

1 申請者の氏名、住所等及び職業（法人にあつては、名称、代表者の氏名、主たる事務所の所在地等及び業務の内容）	氏名 (名称及び代表者の氏名)		住所 (主たる事務所の所在地) 電話 電子メール			職業 (業務の内容)			
	兵庫 太郎		〇〇市〇〇町〇〇1-2-3 (〇〇〇)〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇〇@〇〇〇.〇〇.jp			(省略可)			
2 申請に係る土地の所在、字、地番、地目、面積、普通収穫高、利用状況、所有権以外の使用収益を目的とする権利の設定を受けている者の氏名又は名称及び市街化区域・市街化調整区域・その他の区域の別	所在		〇〇市〇〇町〇〇						
	字	地番	地目		面積	10a当たり 普通収穫高	利用 状況	所有権以外の使用 収益を目的とする権利 の設定を受けている 者の氏名又は名称	市街化区域・ 市街化調整 区域・その 他の区域の別
			登記簿	現況					
					m <sup>2</sup>	kg			
	〇〇	123	田	田	400	(省略可)	水稻		市街化調整区域
3 転用の事由の詳細	転用の目的		自己居住用住宅の建築						
	転用の目的に係る 施設又は事業の内容		農家住宅 宅地造成及び住宅建築						
	転用の事由の詳細		別添経緯書のとおり						

4 転用の時期及び転用の目的に係る事業又は施設の概要	土地の造成期間	令和〇年〇月〇日から3か月 (別添工程表のとおり)
	施設の建設期間	令和〇年〇月〇日から12か月 (別添工程表のとおり)
	事業の操業期間	令和〇年〇月〇日から永年
	施設の名称、構造、棟数及び面積	農家住宅、木造2階建 1棟、敷地面積500㎡、延床面積180㎡
5 転用の目的に係る事業の資金計画	所要資金の基礎	建築費用は別添見積書のとおり
	所要資金の調達方法	自己資金及び借入 別添残高証明書及び融資証明書のとおり
6 転用することによって生ずる付近の農地又は採草放牧地、作物等の被害の防除施設の概要	被害発生原因、被害を与える対象並びにその程度及び範囲	住宅が建つことによって、周辺農地の日照や水利への影響はありません。
	防除施設の種類、防除の方法及び防除できる程度	建築工事に当たっては周辺農地に粉塵等が飛散しないよう、工事車両の通行路を限定し、工事区画に防音シートを設置します。
7 その他参考となる事項	<div style="border: 1px solid red; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>転用面積 田：400㎡、農地以外の面積 雑種地：100㎡ 敷地面積 計：500㎡</p> </div> <p>※ 農地以外の面積を含む転用事業の全体面積を記載すること</p>	